



みやぎ

議会だより

2023.11.1

第76号

育徳館管弦楽部
第47回全国高等学校総合文化祭かごしま総文2023出場!



委員会審査報告

文教厚生常任委員会(9月7日)

工事請負契約の締結についての
議決内容の一部変更

16億9066万9530円

問(原田和美 豊津小学校の当初
予算の請負金額は。

答(学校教育課長)15億8802
万3360円。

備品購入契約の締結

(豊津小学校児童用机椅子購入)

777万5900円

問(柿野直子)プロジェクターを
使用した授業では、太陽光によっ
て見えにくい。改善策は。

答(学校教育課長)現在、ICT
機器の整備計画を立てており、予
算が確保できれば、来年度には各
小学校で電子黒板がそろおう予定。

総務産業常任委員会(9月8日)

みやこ町長期継続契約を締結す
ることができる契約を定める条
例の一部を改正する条例の制定

令和6年度からのスクールバス
の運行業務を安定的に継続運行
するための長期契約をする。

問(飯本秀夫)現行は何年で契約
しているのか。

答(学校教育課長)単年度の契約。
問(飯本秀夫)長期というのはど
れくらいを考えているのか。

答(学校教育課長)5年間の継続
契約を考えている。

備品購入契約の締結(証明書自動
交付機(行政キオスク端末)購入)

569万8495円

問(飯本秀夫)取得できる住民票
の種類は。

答(行政経営課長)住民票に関わ
るものは全て取れる。

問(飯本秀夫)稼働時間と料金収
納は。

答(行政経営課長)自動交付機、
窓口ともに証明書の発行を行う。
問(熊谷みえ子)自動交付機を
庁舎に置くメリットは。

答(行政経営課長)申請書を書
かなくても証明書を発行できる。

予算決算常任委員会(9月11日)

答(行政経営課長)稼働時間は
役場の開庁時間。収納方法は現
金のみ。コンビニにある機械と同
様に硬貨を入れて発行する。

問(梅本智明)マイナンバーカ
ードがないと使用できないのか。

答(行政経営課長)マイナンバー
カードのみでの対応となる。

問(梅本智明)自動交付機のみ
の発行なのか。

答(行政経営課長)自動交付機、
窓口ともに証明書の発行を行う。
問(熊谷みえ子)自動交付機を
庁舎に置くメリットは。

答(行政経営課長)申請書を書
かなくても証明書を発行できる。

令和5年度一般会計補正予算
(第4号)

補正予算額(総額)
2億7315万1000円

問(柿野義直)災害復旧進捗状況は。

答(都市整備課長)補正予算可
決後、10月に国の査定を予定。その
後起工し、災害復旧工事を行う。

問(大東英壽)後期高齢者医療
の加入者は増加しているのか。

答(保険福祉課長)後期高齢者
被保険者は年々増加しており、
4000人を超えてきたところ。
令和5年度介護保険事業特別会
計補正予算(第2号)

補正予算額(総額)
6815万8000円

問(大東英壽)介護保険料がど
んどん上がっているようだが、広
域連合との差は。

答(保険福祉課長)町の介護保
険料は、標準月額5800円で
広域連合より低い。国全体では6
000円超。

問(柿野義直)小規模の災害に
ついては町で行っていると思う
が、何か所あるのか。

答(都市整備課長)町道・町河川
は随時行っている。農地等65か
所、公共災44か所。

令和5年度後期高齢者医療特別
会計補正予算(第1号)

補正予算額(総額)
472万3000円

問(大東英壽)後期高齢者医療
の加入者は増加しているのか。

答(保険福祉課長)後期高齢者
被保険者は年々増加しており、
4000人を超えてきたところ。
令和5年度介護保険事業特別会
計補正予算(第2号)

補正予算額(総額)
6815万8000円

問(大東英壽)介護保険料がど
んどん上がっているようだが、広
域連合との差は。

答(保険福祉課長)町の介護保
険料は、標準月額5800円で
広域連合より低い。国全体では6
000円超。

令和5年第4回定例会を9月4日から9月19日までの16日間にわたり開催しましたので、その議決結果について報告します。

令和5年第4回定例会議案議決結果及び議員別賛否一覧表

議案名	議員名	岩村 宗一 郎	松本 潤	柿野 直子	六田 一美	石松 雄太	小田 勝彦	飯本 秀夫	中尾 昌廣	大束 英壽	柿野 義直	原田 和美	熊谷 みえ子	梅本 智明	議決 結果
みやこ町教育委員会委員の任命について（刀根 伸氏）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	同意
みやこ町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町学校給食センター運営委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
指定金融機関の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
備品購入契約の締結について（証明書自動交付機（行政キオスク端末）購入）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
備品購入契約の締結について（豊津小学校児童用机椅子購入）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
備品購入契約の締結について（豊津小学校管理備品購入）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年度みやこ町一般会計補正予算（第4号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年度みやこ町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年度みやこ町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度みやこ町一般会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
令和4年度みやこ町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
令和4年度みやこ町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
令和4年度みやこ町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
令和4年度みやこ町住宅新築資金等事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
令和4年度みやこ町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和4年度みやこ町犀川財産区管理会特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和4年度みやこ町城井財産区管理会特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和4年度みやこ町水道事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
令和4年度みやこ町下水道事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
健康保険証の存続を求める意見書（案）について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議長は採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席。可決された意見書は関係機関に郵送しました。

反 対 討 論

認定第1号 令和4年度みやこ町一般会計歳入歳出決算の認定について 熊谷みえ子 議員

未来座談会を開催し住民の意見を聞くことをすすめていますが、先延ばしにはできない事柄など整理し、町政を前に進め、町政運営に取り組んでほしいとの立場から反対討論とします。

学校統廃合について、伊良原小中学校を除き、中学校を1校に統合する計画が発表されました。中学校を統合することが地域経済にどのような影響を与えるのか、子どもたちの未来にとってどうなのか再度中止を求めます。

廃止された学校施設が放置されている現状をどう見るか。回答ではまちづくりグランドデザインの中で検討とのことでしたが、具体性が見えてきません。一般会計の予算執行率は90.3%です。基金は今年度積立額が2億6,249万739円で130億円余りから132億9,432万円となっています。

財政調整基金は30億円の横ばいの方、目的基金である公共施設整備基金は53億円余りから3億5,281万円を積み立て、56億9,698万9,810円となっています。積み増している基金の活用を求め反対討論とします。

4,102万円

一般会計(令和4年度末現在高)

町の借金(地方債)は
これだけ **94億5,000万円**

町の預貯金(基金)は
これだけ **132億9,432万円**



主な基金(令和4年度末現在高)

(単位: 円)

財政調整基金	3,047,231,826
減債基金	481,113,880
公共施設整備基金	5,696,989,810
ふるさと創生基金	279,916,381
社会福祉基金	374,555,835
町営住宅整備基金	292,753,787
合併地域振興基金	1,666,021,106
ふるさとづくり基金	351,736,880

令和4年度一般会計決算の概要

令和4年度みやこ町一般会計の決算総額は歳入140億6248万円、歳出127億4102万円であり、差引額は13億2146万円の黒字です。この黒字額には、令和4年度中に事業が完成しなかつたために翌年度に繰り越した事業に充てるべき額1億6529万円が含まれていますので、その額を控除した実質黒字額は11億5617万円です。

令和4年度主な税・使用料等の徴収状況

(単位: 円、%)

税・使用料等	現年度分収入額	徴収率	滞納繰越分収入額	徴収率
個人町民税	657,727,853	98.7	6,577,893	26.4
法人町民税	59,538,300	99.9	326,800	76.6
固定資産税	1,033,744,650	98.9	14,149,991	21.9
軽自動車税	76,992,989	98.0	1,473,474	29.4
保育料	10,234,390	95.6	491,740	8.1
住宅使用料	86,143,700	97.5	2,099,900	5.3
国民健康保険税	327,966,486	95.0	16,586,491	27.0
後期高齢者医療保険料	280,490,140	99.6	1,690,126	52.8
介護保険料	482,780,750	99.4	2,710,136	33.4
住宅新築資金等貸付金	0	0	2,255,579	0.9
水道使用料	155,080,330	92.6	13,456,800	52.8



令和4年度主な不納欠損額

(単位: 件、円)

税・保険料等	件数	不納欠損額
個人町民税	152	1,735,167
法人町民税	2	100,000
固定資産税	1,027	6,169,939
軽自動車税	99	599,683
国民健康保険税	449	2,289,604
後期高齢者医療保険料	16	42,880
介護保険料	167	1,011,790
住宅新築資金等貸付金	320	17,863,758

令和4年度 一般会計決算歳出総額

127億

予算決算常任委員会

予算決算常任委員会を9月11日、12日に開催し、付託された令和4年度一般会計他9特別会計の決算審査を行いましたので主な審査内容を報告します。

問（柿野義直）地域おこし協力隊の活動内容は。

答（観光まちづくり課長）

特産品の開発及び販売の支援、帆柱区の地域振興のためのイベントの企画、伊良原自然体験施設環境教育棟において伊良原地域の支援、農家レストランにおいて野菜プロデュース、ジヤムの開発など。

問（梅本智明）ふるさと納税減収の理由は。

答（観光まちづくり課長）

物価の高騰による返礼品自体の値上げ、JALクーポンの取扱いを終了したことなどによる。

問（田中勝馬）犀川地区の宅地分譲の状況は。

答（観光まちづくり課長）

5区画を売り出し、現在1区画について契約まで完了した。残りの4区画は、追加募集をかけている。

問（熊谷みえ子）分別収集について、犀川、豊津、勝山で廃プラスチックの収集方法に違いがあるか。

答（住民課長）犀川が月1回の資源ごみ収集、豊津、勝山については、資源ごみ袋を配布し回収している。

問（熊谷みえ子）犀川が月1回だと、かさばるので毎週できないかという声が上がっているが。

答（住民課長）検討する。

問（石松雄太）くらしと仕事応援券、8417件配布のうち、実際に使用された件数は。

答（観光まちづくり課長）8281件。

問（柿野義直）畜産農家の経営が厳しいようだが。

答（農林業振興課長）畜産飼料価格高騰対策事業で、乳牛、肉牛それぞれ1頭当

たり7500円。また、養鶏ブロイラーも1羽当たり13円の助成をしている。

問（熊谷みえ子）スクールソーシャルワーカーの活動状況は。

答（学校教育課長）福祉の専門性を持って、児童・生徒の支援のため、毎週火曜日に業務を行っている。

問（岩村宗一郎）子育てのための施設等利用給付事業補助金の1人当たりの金額と条件は。

答（学校教育課長）幼稚園を利用する3歳から5歳児が対象。月額2万5700円が上限。

問（飯本秀夫）豊津体育館を廃止したが、草が生えるなど環境が悪いと思うが。

答（生涯学習課長）電気、水道等は止めている。管理人は入っていない。職員が随時状況を確認し、安全管理は行っている。

財政状況

（単位：千円、％）

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	経常一般財源比率	実質公債費率
令和4年度	6,841,424	0.35	87.8	101.6	5.9
令和3年度	6,995,472	0.35	85.2	102.0	5.7

- 財政力指数** 財政力を示す指数で1に近くなるほど財政に余裕があるとされる。なお、1を超えると国から地方交付税が交付されない「不交付団体」となる。
- 経常収支比率** 財政構造の弾力性を判断する指標で70％から75％が健全といわれている。
- 実質公債費比率** 公債費の大きさを財政規模に対する割合で表したもの。25％を超えると危険領域といわれている。

議会の活動を報告します!

活動報告

7月から9月までの議会及び議長の主な活動を報告します。

月 日	件 名
7月7日(金)	みやこ町議会文教厚生常任委員会 学校訪問
7月19日(水)	みやこ町議会基地対策特別委員会
7月31日(月)	行橋市・みやこ町清掃施設組合議会 臨時会
8月2日(水)	京築広域市町村圏事務組合議会 令和5年第2回議会定例会
8月17日(木)	町村議会1期目議員等研修会
8月19日(土)	第15回みやこ町夏まつり
	令和5年度みやこ町 戦没者・物故者合同追悼式(慰霊祭)
8月23日(水)	令和5年第2回京築地区 水道企業団議会定例会

月 日	件 名
9月8日(金)	中学生英語スピーチ大会
9月10日(日)	スポーツフェスタINみやこ2023 総合開会式 アジャタ大会
9月23日(土)	みやこ町敬老会
9月24日(日)	スポーツフェスタINみやこ2023 グランドゴルフ大会
9月26日(火)	全国町村議会広報研修会
9月27日(水)	埼玉県伊奈町議会広報委員会 視察研修
9月30日(土)	第9回隣保館まつり



第15回みやこ町夏まつり



スポーツフェスタINみやこ2023
グランドゴルフ大会



みやこ町敬老会

全国町村議会広報研修会

日時 9月26日(※) 13時～17時

場所 日経ホール (東京都千代田区)

参加者 熊谷みえ子 石松 雄太
六田 一美 柿野 直子
松本 潤

内容 専門的な講義にしては短時間で、駆け足気味な講義で少しついていくのが大変でした。

報告者 熊谷みえ子委員長

1 広報担当者が知っておきたい法律知識 弁護士 玉置 奈々子氏

著作権・肖像権・プライバシー権などなど法的リスクの問題について広報紙をつくるうえで知っておきたい法律知識についての講義でした。これから知識として必ず理解が必須な講義でした。

2 なるほどそうか…知ってよかった! 読者を夢中にさせる広報紙づくり基礎の基礎! Xメディアプランナー 白木 一誠氏

伝わらないのはわかりにくいから。
どう表現すれば印象深く伝えられるのか。
ではどうするか。写真・グラフなどの活用などで視覚に訴える紙面構成で見やすくする。
磨くべきは 3 つの基本 企画力、編集力、デザイン力である。
読者に興味を持ってもらうために「見たい、知りたい」を刺激すること。
優先順位を決めて、文章量は少なめに整理整頓する。

3 パッと伝わる広報紙に! やってはいけないデザイン講座 グラフィックデザイナー 平本 久美子氏

広報物をつくるとき、はじめにデザインの前に決めることはまずターゲットを決めること。
ターゲットを決めることで伝えたいことがハッキリしてくる。
明確なターゲットは企画段階から後がラク、デザインの基本、目にとまる広報物は主役を大きくすることなど。
字の大きさの比率、字体は適材適所に、余白の大切さなどで読みやすい紙面にする。
そのうえで広報紙のターゲットは無関心層であり気づいて貰うには、巻頭特集などターゲットを定め、新しい接点で若い人に興味を持ってもらい、広報紙を開くきっかけをつくる。



全国町村議会広報研修会日経ホールにて

伊奈町議会広報委員会視察研修

日時 9月27日(※) 10時～12時

場所 埼玉県北足立郡伊奈町

参加者 熊谷みえ子 石松 雄太
六田 一美 柿野 直子
松本 潤



視察研修風景

石松 雄太 副委員長

伊奈町では議会だよりを作成する際に、広報委員会に所属している議員で担当ページを受け持ち、熱い議論をし、議会だより作成に責任感をもって取り組んでいました。今後は、伊奈町を見習い広報委員会一同、力を合わせ、町民の方にわかりやすく、読みやすい議会だより作成に、より一層力を入れていきたいと強く思いました。

六田 一美 委員

議会に興味を持ってもらうため議会クイズなど取り入れて、広く町民に読んでもらう努力をしているのがすばらしいと感じました。

柿野 直子 委員

議会と町民の皆さまが対話でき、また、楽しめるクイズを裏表紙に載せるなどの工夫の重要性を学んできました。今後も、幅広い世代の方に読んでいただけるよう取り組んでいきたいと思います。

松本 潤 委員

行政に興味を持たない世代にも、手に取って中身を見てもらえるよう、企画段階から夢中にさせるデザインに出来るよう努力していきます。



研修を快く受け入れてくださった伊奈町議会様
ありがとうございました!

一般質問

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、執行機関に対し、説明を求め又は所信をただすものです。みやこ町議会では、年4回の定例会で一般質問をすることができます。

熊谷 みえ子 議員	9p
1 学校給食費の無償化の継続的な実施をもとめる	
2 自衛官募集のための名簿提供について	
3 平和行政について	
柿野 直子 議員	10p
1 安心・安全なまちづくり	
松本 潤 議員	11p
1 第一次産業について	
2 今後のみやこ町について	
原田 和美 議員	12p
1 職員採用について	
2 施設の再配置について	
柿野 義直 議員	13p
1 高齢者の災害時の避難について	
2 町長が目指すブランドデザインについて	
大束 英壽 議員	14p
1 教育行政	
2 防災対策	
3 地域活性化対策	
石松 雄太 議員	15p
1 教育行政	
2 高齢者支援	
六田 一美 議員	16p
1 福祉行政について	
2 行政施策について	
岩村 宗一郎 議員	17p
1 子育て支援について	
2 町営住宅について	
3 観光事業について	
4 平成筑豊鉄道について	



くまがい みえこ
熊谷 みえ子 議員



動画はこちら

問 学校給食費無償化継続的な実施を

答 経常的に予算確保ができるか
見極めたい

問 子どもの命を守る視点から地域の食材で、安心・安全な給食の取組を求める。

町長 作付計画から納品まで連携し取組を進めている。

旬な農産物の提供を中心にし、令和4年度の実績で、学校給食へ提供された米以外の農作物で、町内産の割合は約35%である。

問 地場産食料の活用で地域の農業などの活性化につなげる。町の学校給食食材費、約7千万円余りを地域の農業の活性化につなげていくことができるのではないか。

町長 毎月19日、食育の日に合わせ、地場産だよりを発行し、使用作物と、生産農家を紹介。地

場産農作物に親しんでもらい、農業に関心を持つ取組を進めている。



給食センターでの調理

自衛官募集のための
名簿提供状況を問う

問 情報開示における除外申請の周知など実施状況はどうか。

町長 自衛隊職員が住民基本台帳を閲覧し、情報を書き写すことにより提供を行ない、年1回公表している。

申請により自衛隊に氏名や住所を提供しない除外申請の制度を調査し、今後検討する。

築城基地の現状

問 築城基地では、防衛省施設を核・生物・化学攻撃や上空での核爆撃に伴う電磁パルスにも耐えるよう、政府は基地強化を進めてきた。米軍の庁舎建設後の運用状況はどうか。

町長 滑走路延長、宿舎・倉庫・燃料タンク・弾薬庫の新設、庁舎建替工事の中で、庁舎の一部に米軍との会議室が設置された。

平成19年2月26日に福岡防衛施設局長、行橋市、みやこ町、築上町で米軍再編に係る築城基地

への訓練移転等に関する協定を締結している。

国は、騒音対策を講じることや安全対策に努めること、緊急時使用への対応は、内容が分かり次第、速やかに地元に対し、可能な範囲で説明することとなっている。協定に基づき、国において適切に対応することを求めている。

※重要土地利用規制法
に関して地域住民の漠然とした不安が私も十分想定され、できる限り答えられる範囲でお答えしていきたい。お互いの意見交換が重要ではないか。

※重要土地利用規制法

重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律

かき の なお こ
柿野 直子 議員



動画はこちら

問 生活用水の確保を早急に

答 担当課に急ぐよう指示している



採取された井戸水

問 現在、水道を整備していない勝山の一部で井戸水が、飲料などに適さない状況になっている。生命に関わる安心・安全な生活用水の確保に、どう町は対策をしているのか。

町長 井戸水の水質検査に対して補助を実施している。また、整備区域外の方には、滅菌装置、マングン除去装置等の購入費に対する補助を実施している。

問 年齢も上がってくる知らないで不衛生な水を飲み健康被害に及ぶこともある。ピロリ菌のことも、該当者が個人的に調べたという水を実際に私も拝見した。検査結果も大腸菌の占める割合が高くその他の細菌もある結果が出ている地域である。そのことを私は関係する課に伝えている。

上下水道課長 水道課のほうで一応原水の検査を近日中に行う。

問 検査結果を踏まえて地域の方と今後対策を協議すると理解してよいか。

上下水道課長 そのとおりである。

問 私が立て続けに基本的な質問を繰り返すのは危機感を持っていただきたい思いからである。町

が現状を知り得ての対応が少し遅い感じを持っているが町長の感想を伺う。

町長 遅いとの指摘であり担当課には急ぎやるように指示している。

町立保育所の運営について

問 防犯カメラの設置を要望しているが設置していない。保育所の廃止計画が理由ではないのか。

子育て・健康支援課長 計画も関係しているかもしれないが、日頃から保育所内では不審者侵入対応への訓練をしているため、防犯カメラの意識がなかった。

問 テレビ等で事件が起きて上層部が謝罪する光景を目にするが、謝罪しても事はすまない。常に危機意識を持ってほしい。

子育て・健康支援課長 保護者の方の意見、費用面等の課題を含め検討する。

学校給食費補助金の拡充を

問 全国的に学校給食費の無償化が進んでいる。その実態を考慮して現在みやこ町が実施している児童、生徒の3人目以上を対象とする補助金の交付対象者を「3人以上養育している全世帯」に拡充する考えはないか。

町長 来年度以降は検討中で、継続する場合は頂いた意見を、参考にする。



学校給食費補助金
みやこ町ホームページへ



まつもと じゅん
松本 潤 議員



動画はこちら

問 農林業従事者への支援を

答 国・県の財源を活用し、支援

問 もっと細部まで切り込んだ手厚い支援がでないか。

町長 みやこ町では、林業経営体が森林整備等に必要な専門機械を導入する際には、基準は定めているが、国・県の財源を活用し、定率または定額により支援する。また、林業経営の収益性の向上を目的に森林の伐採や集材、搬出等を計画的に行うための森林計画を策定する経営体に対しては、経費の一部を助成することとしている。

問 林業に関わる人材不足、今現状、どのようになっているか。

町長 今年2月に京都森林組合において、2名の林業作業を行う技術職員の募集を行っていて、現

在、1名の方から応募があり、雇用に向けて準備をしている。また、もう数名雇用したいということと、引き続き募集を行っている。



林業作業

問 第一次産業、農業で御夫婦2人暮らしの農家ほど手を差し伸べるべきではないか。

町長 みやこ町では、令和5年度、物価高騰対応営農支援金を支給するため、現在、申請を行っている。既存の補助金制度

では支援のない小規模な食用米のみの販売農家に対しても作付面積に応じた支援を行うこととしている。

問 2人暮らしで本当1年間食べていけるか、そういった方々は支給対象外ということなのか。

農林業振興課長 先ほども申し上げたとおり、販売実績のない農家生産者については支給はできない。

問 今後のみやこ町、どのように考えているか。

町長 町としては、若者が都会で見聞を広めた後、ぜひ故郷にUターンして定住していただきたいが、地元に戻ってきてもらうためには、まず仕事と住居の確保という問題がある。そのため、地

域産業の振興や新しい企業の誘致等といった雇用機会が必要だと考えている。また、故郷に愛着を持ち、町にとどまっている若者世代に住み続けてもらう動機づけのためにも、各地域のにぎわいを保ちながら、文化や魅力、可能性をアピールしていくことも重要なことだと考えている。

<物価高騰対応営農継続支援金>

燃料費の高騰に対する園芸農家を対象とした作付面積に応じた支援

<施設園芸経営継続支援金>

燃料費、資材費の高騰に対する施設園芸農家を対象にした施設の規模に応じた支援

はら だ かず み
原田 和美 議員



動画はこちら

問 中途職員採用は必要か

答 民間で培った豊富な経験があるので必要である

問 中途職員採用を2年続けて行っているがなぜか。また、メリットを問う。

町長 4月の職員採用において、直前の辞退者があった。また、30代前半から40代半ばの職員が少ないため均衡を図るためと、民間経験が町政に生かされると思い実施した。

問 今年4月に新規採用し、その後に新たに3名採用しているが、計画的に採用を実施していないと思われるが。

総務課長 新規採用1名の辞退者、育児休暇の職員の補充で採用を実施した。

問 専門職を3人雇ったのか。

総務課長 社会人経験者

を採用し、人員が不足している課に配属した。

問 一般の会社で仕事をしてきた人が、予算の作り方等、行政の仕事をするにできるのか。

副町長 約830の自治体で中途採用を実施している。社会人経験の多様な視野を持った人が求められている。

問 中途採用は、新規採用後、半年経過してから実施する等計画性を持って町民から疑われないように、また町内在住者を採用すべきでは。

町長 今後も中途採用は実施するが、その都度きちんと説明を行う。

施設の再配置について

問 廃校になった学校又町営住宅等の今後の対策について具体的に問う。

町長 解体を含め専門家の意見を取入れ、跡地利用をすすめていく。

問 立退きに伴う解体については、増築分について今回公費対応しているが何故か。

建築課長 住宅の再編に伴う立退き解体に関して国の補助金対象となっている。

問 立退き出来ていない住宅の増築部分については今後どうするのか。

建築課長 再編に係る住宅に関して、財政課と協議し格差が生じないように検討する。

問 全体の施設の今後の再利用について考えはあるか。

町長 今年度には方向性を示すために、計画作りをしている。

要望 八景山の学習施設は今や物置となつて、老朽化している。桜がきれいなので公園などに利用してはどうか。



令和4年度完成の上荒谷団地



かきの よしなお
柿野 義直 議員

問

災害時の高齢者避難は
どうなっているか

答

自力避難が困難な方は町が
避難支援を行っている



動画はこちら

問 大雨の被害状況はどんなものか。

町長 道路41、河川8、

ため池3、林道1、林地崩壊2、農林業用小規模施設64の合計119件が確認されている。多くはハザードマップで示されていたところ。

問 避難の状況はどんなものか。

町長 6月30日から7

月7日からの2回の大雨で避難所を4カ所開設した。豊津5名と12名、犀川6名と12名、伊良原4名と9名で、合わせて36世帯48名であった。70歳以上の高齢者は41名であった。

問 高齢者のためのきめ細やかなプランがあるか。

町長 避難行動要支援制

度があり、町でも個別避難計画作成に取り組んでいる。

問 ハザードマップはどのように利用するのか。

町長 日ごろから、危険

箇所を確認して、自身の避難行動につなげてもらうこと。小中学校などでの災害図上訓練などに活用していく。

問 ため池被害はどのような状態か。

町長 3件はそれぞれ堤

防が決壊、斜樋しゃひの壊れ、堤体から水があふれ出て壊れた状況である。

問 ハザードマップを見直すのか。

総務課長 現在、更新作

業を行っているので、ため池の記載を検討していく。

問 災害危険地域の改善は進んでいるか。

町長 砂防・治山工事、河川護岸の整備や浚渫を実施している。

町長が目指すブランドデザインについて

問 高齢化率は現在42%、近い将来50%を超える。暮らしを守るため交通手段や医療体制の確保が大切だ。公共施設の統廃合で大型の施設建設ではなく、利用しやすい分散とすべきだが。

町長 交通手段や医療体制などを含めた、高齢社会に対応したまちづくりが急務である。公共施設の見直し、統廃合や集約化は避けては通れない。



問 町長が言われるコンパクト+ネットワークとはどんなまちづくりか。

町長 地域に拠点を定め、日常の買物や医療など生活に不可欠なサービス機能の集約と、周辺の集落、近隣の市町、都市圏をつなぐ交通・情報ネットワークを構築し、交流を通して持続可能な地域をつくる考え方を進めている。

問 国道201号のバイパス化で通り抜け道路になりはしないか。工業団地造成など考えられないか。

町長 具体的なルートが示され次第、積極的な協議を進めていく。

おお つか ひで とし
大東 英壽 議員



動画はこちら

問 スクールバス運営管理規定は策定されたか

答 仕様書に盛り込み検討する



犀川小学校にあるスクールバス

問 スクールバス運営については、委託業者との協議で危機管理規定は策定されたか。

教育長 速やかに来年度のスクールバス運行业務、事務手続きを進め、御指摘の危機管理規定についても仕様書に盛り込みたいと考えている。

問 祓郷小学校運行通路等、安全対策は万全か。

教育長 年内に委託業者の決定を行ない、なるべく早く児童・保護者に運行の詳細をお知らせしたい。

問 勝山地区小学校、犀川・豊津・勝山中学校の今後の再編の計画は。

教育長 まちづくりグラウンドデザインをベースに適正な学校配置、学校規模を考慮して整備計画を

推進したい。

問 伊良原学園の現状と今後の見通しは。

教育長 伊良原学園には、児童12名、生徒19名計31名が通学している。児童、生徒、保護者、学校、地域そして行政が一体となった独自の教育活動をすすめていきたい。

問 閉校された学校、公共施設等の今後の計画は。

町長 今後の公共施設の跡地利用については、施設の解体も含め総合的に検討をすすめていく。

防火対策について

問 火災報知器、消火器等、町民の生命、財産を守るために町の補助金を導入すべきと考えるが。

町長 対象となる消火器

の種類、補助額また財源の検討も行う必要があり、補助制度の導入が可能であるか検討していく。



地域活性化対策について

問 犀川運動場にサッカー場を建設し、いこいの里と直結させて、いこいの里を宿泊施設にすべきと考えるが。

教育長 既存の施設についても老朽化により大規模改修や建替えが控えている状況であり、新規施設の建設は難しいと考えている。



いし まつ ゆう た
石松 雄太 議員



動画はこちら

問 豊津小学校開校に伴う
スクールバス導入について

答 スクールバス3台を新規に
導入する予定である

豊津小学校開校について

問 豊津・祓郷小学校で
使用していた、机や椅子、
備品はどのようにする
のか。

教育長 現在使用してい

る豊津小学校、祓郷小学校の備品については、新校舎へ持っていくものとそうでないものを分け、新校舎へ持っていくかないものは、町内の他の学校で利用希望がないか照会をかけている。

他の学校で有効活用できるものは、そのようにしたいと考えているが、その後に残ったものも、1か所に集めるなどして、学校用の予備備品として有効活用することも考える。



新しい校章

問 生徒間事
前交流の充実
を。

教育長 スム

ズな統合に向けて、交流の機会をもっと増やすべきとの御意見については、確かにそのとおりだと思う。ただ、今現在、学校が動いているので、学校ではやることもたくさんあるということも事実なので、その中でどのぐらいの時間を交流に割くことができるのか、学校と相談させていただきたい。



豊津小学校新校舎

戦没者慰霊碑について

問 今後、維持管理でき
なくなった場合は、慰霊
碑の管理は町に行っても
らえるのか。

町長 今後の維持管理に
ついては、町としても懸

念をしており、町内の各遺族会とも連携を図りながら、町としてどのように対応できるのか検討していく。

問 学校の敷地内や通学
路、道路付近に慰霊碑が
建立されているケースが
あるが、倒壊のおそれ
がないか、調査等は行っ
ているのか。

保険福祉課長 定期的な

現地調査については行っていない。ただ、今後の方向性を考えていく必要がある。遺族会の御協力を得て、全体的な調査を考えている。



戦没者慰霊碑

ろく た かず み
六田 一美 議員



動画はこちら

問 公共交通は高齢者にとって喫緊の課題だと認識して欲しい
答 グランドデザイン策定により公共交通の在り方がわかると考える

問 巡回バスやあいのりタクシーは交通弱者と言われる方にとっては重要な課題である。過疎地域の高齢者から1日1本でもいいからバスを通してもらいたいという意見を聞く。地方自治法は、行政は住民の福祉の増進を図るとしている。グラ

ンドデザイン策定と並行して、目の前の課題に町長自ら取り組んで頂きたい。

町長 高齢化が進み人口が減少していく中で、

日々の暮らしをどうすれば守れるのかということについても考えていこうという話をしている。

あいのりタクシー運行について

問 犀川方面の利用者が多いが。

行政経営課長 町のコミュニティバスが廃止された沿線の方がバスの代わりに使っているものだと考える。

問 あいのりタクシー利用だけではなく、家族や知人に頼み病院や買い物に行く方も多いと思う。こういう方々のために、町としては何か対策を考えているか。

町長 利用者のニーズ等を把握しながら、事業者と協議を重ねて利便性の向上を図っていく。

問 他市町で国の交付金で車を購入し、各地域に配置していると聞く。町も過疎地域に配置し、病院や買い物に利用できるようにすることが大事ではないか。

町長 グランドデザイン

の中で国の事業の活用を含め、自治力の維持・向上の対策が重要だと認識し、今検討中である。

若者の定住について

問 人口減少問題についての若者の定住は大事である。若者の定住施策として、婚活イベントや空き家を提供することはできないか。

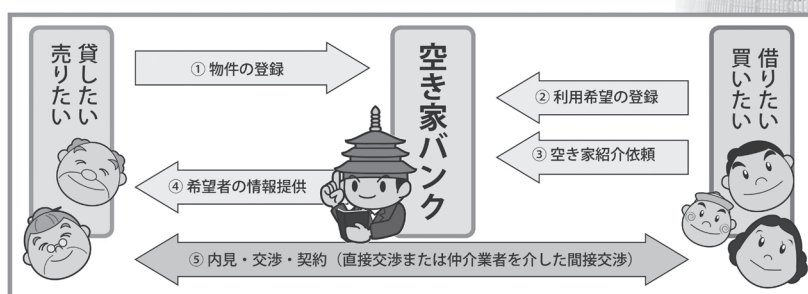
町長 町主催の婚活イベントは行っていないが、県の事業と連携して若者が参加するように広報活動をしている。

空き家の提供は、空き家バンクを利用すれば所有者と交渉できるようになっている。

空き家バンク

詳しくは 観光まちづくり課 TEL : 0930-32-2512 こちら

空き家バンクは、町内にある空き家を活用し地域の活性化を図ることを目的に、空き家所有者から提供された物件情報を、住む家を探している人や地方移住に興味がある人に紹介する制度です。



空き家バンク
みやこ町
ホームページへ

みやこ町空き家バンク

問 若者に住んでもらう対策として、計画などはあるか。

観光まちづくり課長 定住・移住や分譲地など住んでもらう町の計画がある。



いわむら そういちろう
岩村 宗一郎 議員



動画はこちら

問 紙おむつのサブスクリプションの導入を呼びかけることはできないか

答 町内保育所等に情報提供を行っていく

問 町内在住の子育て世代の方から、保育園に預ける際に1枚1枚の紙おむつに名前を書き準備が負担になっているという声を聞く。おむつのサブスクリプションは、月々定額で料金を支払えば保育園等で紙おむつやお尻拭きを使用できる。町内における保育園等に導入を呼びかけることはできないか。

町長 みやこ町では、町内9園で保育を実施している。町内の保育所に確認を行ったところ、おむつの定額サービスを2園において実施している。

現在、町内保育所等においては、保護者の御意見等を頂きながら運営を行っているところであり、定額サービスについて

ての情報提供を行ってきたい。

町営住宅の家賃について

問 子育て共働き世代の方々から、家賃は収入に応じて変わっていき場合によっては高額な家賃になるとのご指摘がある。共働き世代が家賃の事を気にせずに町営住宅で生活ができるように条例等の改正ができないか。

町長 公営住宅は、国の補助金を受けて地方公共団体が建築し、低所得者向けに割安な家賃で提供している公的賃貸住宅になる。家賃算定は公営住宅法に則り、みやこ町営住宅条例で入居者の収入状況を確認して算定し、入居者の収入に基づく応能応益家賃となっていて

る。家賃算定の見直しについて法令改正の予定がないことから、現在のところ町規定改正の予定はない。

問 犀川久富地区、小宮豊隆先生旧居について

町長 指定文化財でないことからこれ以上の整備は行っていないが、現在指定に向けて調査を行っている。指定後に誘導版や駐車場整備等の周辺環境整備について検討・調整をしていく。

問 利用率増加の対策を。

町長 平成筑豊鉄道推進協議会において、観光列

車やイベントに合わせたキャンペーンなどを企画・実施し、利用者の増加対策を図っている。



東犀川三四郎駅



平成筑豊鉄道

考える子どもたち!

6年生の子どもたちが傍聴に来ました。子どもたちの目に議会はどのように映ったのでしょうか。



久保小学校6年生 議場にて

☆多く人々があれほど真剣に話し合っていると
は知りませんでした。議会傍聴の始めの方は、
「むずかしいな」や「まだかな」という気持ち
でした。けれど、終わりの方は、「面白いな」や「も
う少し見たいな」などの気持ちがあふれてきま
した。町長さんが真剣に答えている所
を見て、「みやこ町の事をこんなに考
えてくれているんだな」と思いました。



☆始めは、議会についてあまり興味がなかった
し、あまり知らなかったので、議会傍聴が何か
わからなくて不思議な感じがしました。けれど、
実際に議会を傍聴してみて、議員の皆さんがみ
やこ町全体のことや、小学校のことについて話
をされていて、みやこ町のことをもっと知ることが
出来ました。議会傍聴をして議会についてもっ
と知りたくなりました。

☆私は初めて議会傍聴を実際に見て、質問に一つ一つ細かく答
え、どちらも相手を納得させよう
としているのがすごいと感じまし
た。そして、みやこ町の人々の事
を深く考え意見を出してくれて少
し喜びを感じさせられました。

私も皆さんのように、質問にす
ぐ答えて、人の心の中まで考えら
れるような人になりたいです。そ
して今日、地域の食材を大切にし
ていきたいという思いと、学校の
みんなが給食を楽しみにしている
という言葉聞いてうれしかったです。私たちも少しでもできるこ
とがあったらやってみたいと思
いました。



地域の将来を

～久保小学校・犀川小学校の児童が議会を傍聴～

9月4日から19日までの会期で開催された9月定例会に久保小学校(16人)と犀川小学校(18人)の感想文を頂きましたので、少しですが、ご紹介いたします。



犀川小学校6年生 議場にて

☆議会傍聴をすることができて本当に良かったです。これからたくさん会議をしていろいろなことが決まっていくと思いますが、今のみやこ町に必要なことをたくさん決めていってください。

☆小学校や中学校、町民、場所、町づくりなど、町のことの議題があったり、災害などの議題があったりいろいろな議



題があり、話すことを考えていると実感しました。

☆スクールバスの話や自分たちに関係のある話がきけて、とてもすごいなと感じることができました。思ったことは、話しているとき、話していない人は真剣な目できいたり、うなずいたりしていたところがいいなと思いました。

☆議会を傍聴することは初めてで、しっかり聞けるか心配でした。でも、それぞれの話題を順を追って話していて、今はこの話だな、と分かって聞けたので良かったです。みやこ町の現状を知れる機会になったし、新しい経験が出来ました。



☆議会は、とても僕たちに身近なことでした。議員さんは町のために話してくれているのだとよくわかりました。1時間という時間がきまっいて、その1時間で1つのことではなくたくさんのことを話していたことでした。

がんばっちょる!!

育徳館管弦楽部

目標 全国大会出場!

実績

- ①令和5年夏、全国大会「令和5年度全国高総文祭（鹿児島大会）」に出場
- ②福岡県高等学校総合文化祭器楽・管弦楽部門福岡県大会で最優秀賞
- ③2020こうち総文「WEBS OBUN」にリモート演奏を公開
- ④2017みやぎ総文に出場

魅力

- ①管楽器だけでなく、ヴァイオリンやチェロといった弦楽器も体験できる!
- ②初心者でもすぐに上達できる!
- ③中学・高校と一緒に活動しているのので、幅広い年齢層と交流できる!



歴史

管弦楽として13年目
在学期間が6年あるため、難易度の高い管弦楽に挑戦!

活動日・時間

平日…放課後 18時
休日…9時〜12時
休み…※・㊦



楽器編成

- 【木管楽器】フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ
 - 【弦楽器】ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
 - 【打楽器】パーカッション、ピアノ
- 高校生34名、中学生35名、総勢69名

部員数



▶副部長 (右)

丸山 利里 (まるやまりり)

部長 (中)

進 香里 (しんかおり)

第九プロジェクト実行委員長 (左)

橋本 菜乃 (はしもとなの)

編集後記

9月議会の最中に黄金色の稲穂が瞬く間に刈り取られていきます。穂の出る時に台風が来たこともあったか、総じて収量は悪いと伝わってきます。

9月議会では令和4年度の決算も審議されました。わが町の必要とされる財政規模（基準財政需要額）は62億円です。一般会計でみると令和4年度127億円の支出ですから2倍の規模になっています。中でも普通建設事業費は20億円と、かなりの額を占めています。年々暮らして不便に感じていますから、公共交通支援などに使ってもらいたい。あれほどの猛暑は嘘のように朝晩はめっきり冷え込んできました、ご自愛ください。

柿野 義直

議会広報委員会 特別委員会

委員長	熊谷 みえ子
副委員長	石松 雄太
委員	柿野 義直
委員	六野 直美
委員	柿野 義直
委員	松本 潤子
委員	田中 勝馬
発行責任者	田中 勝馬

12月の議会定例会は、
12月4日(月)開会予定です。
議会傍聴にお願いください。

議会だより

第76号

発行 みやこ町議会
編集 議会広報特別委員会
印刷 尚京都印刷

〒824-0892 福岡県京都郡みやこ町勝山上田九六〇番地
TEL 0930-13212511 (内線301・302)
FAX 0930-13214563